

平成29年 7～9月の写真館



つぼみ組



どろ池の水を抜いた後は板チョコのように固まります。



たんぽぽ組



1歳児クラスから椅子の出し入れも「自分で！」行います。
この行為を行っている最中に

「子ども達の脳は、感じ。考え。行動する。」と発達しているのです。

子どもの成長を一番に考えることが、保育士・保育園の仕事。
大人がやってあげることは簡単ですがその間、子どもの成長は止まったまま。
もちろん初めから上手くいく訳はありません。ご覧の通り反対にする子も。

この子は上手くいかない事からきっと、何かを感じるでしょう。考えるでしょう。

時には「ぶつけた。痛かった。」も当たり前のこと。

そして「ぶつけた。痛かった。」も大切な成長の1ページ。

上手くいかないことを保証してあげることも大切な経験です。

それを受けとめられる「おおらかな保育園でありたい。」そして「保育士でありたい。」と望みます。





ときわでは月に1度のお誕生会というものはおこなっていません。
その子の誕生日にその子にだけ出る、デザート。ほかの子は自分の誕生日が来るまでのお預け。